

平成29年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 マスタープラン： 3つの挑戦 / 施策番号 1-3

局・課名： 健康福祉局 障害者支援課

事業名	身体障害者緊急通報システム	事業費(千円)	平成27年度決算額	平成28年度予算額	平成29年度要求額	
		633	905	1,957		
【目的】 在宅の一人暮らしの身体障害者の福祉の向上を図る。 【内容】 事業概要 ○対象者 一人暮らしの重度身体障害者 ○事業内容 急病、事故等の緊急事態が発生した時に迅速かつ適切に対応し、家庭内での安全を確保するために、障害者宅に緊急通報装置を設置し、消防等と連携し対応する。 【今年度要求のポイント】 機器設置の申請から設置まで長期間を要しており、また消防局での相談通報に係る負担も生じていることから、緊急・相談の両通報を委託業者が受信・対応する「センター方式」に切り替える。 (高齢施策推進課に係る高齢分の緊急通報システムと共通)	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
	H ~ H					
	主な要求内容		(単位:千円)			
	項目	28年度予算	29年度要求額	内容・積算等		
	緊急通報サービス業務	775	1,341	緊急通報システム保守管理90台分		
備品購入費	130	616	緊急通報装置新規4台・切替15台			
合計	905	1,957				
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～28年度)】		【29年度】		【今後予定(30年度～)】		
		一人暮らしの重度障害者への有効な支援策として継続実施するとともに、緊急・相談通報に係る「センター方式」を採用する。		継続実施		
その他 特記事項						
みんなの審査会対象事業(平成25年度) 関連事業：						